



新名 裕
株式会社川金コアテック
経営企画部長

中東協力センター設立50周年に寄せて

このたびは、貴センターが創立 50 周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

貴センターと弊社との関わりは、2022 年度のトルコへのミッション派遣が最初となります。トルコは日本と同様に地震国であり、過去に幾度となく大地震の被害を受けており、2023 年 2 月にトルコ南東部で発生した大地震の被害は記憶に新しいところです。ここに、犠牲になられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

弊社は免震・制震・耐震装置のメーカーであり、日本で培った免制震技術及び経験をトルコの安全・安心な国造りに活かせると思い、2022 年 6 月から貴センターにご支援いただき、イスタンブール工科大学 (ITU) と制震ダンパーの共同開発をスタートいたしました。開発中にトルコ南東部で大地震が発生し、トルコ国内で免制震技術のニーズが高まり、2023 年度中にトルコ国内の構造物にご使用いただけるよう鋭意開発を進めております。また同時に、トルコ及び周辺国(中東、アフリカ及び中央アジア等) のニーズにお応えできるよう、2023 年 9 月に弊社イスタンブール支店を開設いたしました。これもひとえに、貴センターのご支援とご指導の賜物と、深く感謝しております。

さらに、2022 年度のミッション派遣に引続き、2023 年度も企業化可能性調査で貴センターにご支援いただき、トルコ国内で弊社の製造拠点設立に向けたフィジビリティスタディ (FS) を実施中であります。本 FS では、ITU と共同開発中の制震ダンパーの他に、免震装置及び耐震装置の現地生産も視野に入れ検討を進めているところです。貴センターの引続きのご支援に、重ねて御礼申し上げます。

開設いたしました弊社イスタンブール支店の当面の役割として、トルコ国内では免震・制震構造物の設計や解析技術が普及していないことから、第 1 フェーズはトルコ国内への免制震技術の普及と技術者の育成を考えており、第 2 フェーズはトルコ国内の設計事務所及び建設会社と連携して、免震・制震構造物の建設及び既設構造物の耐震補強に関わりたいと考えております。貴センターには、トルコでの人材育成に関しましても、引続きご支援いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、今後も貴センターとの連携及び交流をお願いさせていただき、私からのお祝いと期待のメッセージとさせていただきます。貴センターのさらなるご発展を心から祈念申し上げます。

以上

